JTD40
室内形温度検出器

概要

JTD40 は、空調設備の温度制御、計測に使用される温度検出器です。当社の各種調節計と組み合わせて使用することができます。

JTD40 の温度センサーは、Pt100Ω、Pt1000Ω、PTC センサーと 3 種類をラインナップしています。

JTD40

― 特長 ―	
□ **高精度な検出素子**	Pt100Ω（JIS C1604 A級）、Pt1000Ω（R100/R0がJIS C1604 A級準拠）、PTCセンサーをラインナップしています。
□ **薄型形状**	小型（薄型）の洗練されたデザインを採用。

© 2012 Johnson Controls, K.K.

コード番号

ご注文の際は、「形名＋仕様コード」、すなわちコード番号を指定してください。

形　名	仕様コード	内　　容
JTD40		室内形温度検出器
出力信号	－00	抵抗信号
検出要素	7 8 9	Pt100 Pt1000 PTCセンサー
スタイルコード	*A	常にA

アクセサリ(別売)

コード番号	内　容
SUP40-10*A	サーモプレート
TM-9100-8900	センサーケース用 オープニング・ツール

取り扱い

1. 製品が届きましたら

JTD40 がお手元に届きましたら外観の確認を行い、損傷の無いことをご確認ください。また、本体に有る製品銘板に記載されているコード番号がご注文どおりであることをご確認ください。

2. 取付位置

取付位置の適否は，温度検出値に大きな影響を与えます。取付位置の選択には，十分な配慮を行ってください。

- 取付位置は室内温度が平均に検出できる床上 1.2m～1.5m の壁面に取り付けてください。
- 次に示す場所への取り付けは避けてください。
  振動、衝撃の多い場所
  結露する場所、水漏れ箇所

3. 使用上の注意事項

本検出器は、敏感なセンサーを使用しておりますので、下記項目には十分注意の上、取り扱いください。

- 結露もしくは水濡れは避けてください。
- 比較的清浄な大気中で使用してください。

下記気体の高濃度雰囲気での使用は避けてください。

(a) 有機ガス:アルコール類、カルボン酸類、グリコール類、ケトン類、アルデヒド類

(b) 無機ガス:二酸化イオウ、塩素、アンモニア

(c) 無機酸

(d) 塩分

4. 取付手順

標準的な取付手順は次のとおりです。

(1) ボックスは，アウトレットボックスおよび丸型ヌリシロカバー（取付穴ピッチ 66.7mm）を使用します。取付後通線を行います。

(2) カバーの取り外しは，上部の小さいスリットから、小型のマイナスドライバの先などでベースのつばを押しながら上部のカバー部分を丁寧に手前へ引き抜きます。上部が外れたら，下方へカバー全体を取り外します（図 2）。

(3) 検出器はカバー側に回路基盤を持っており，ベース本体とはピンコネクタで接続されておりますので，ピンを曲げたりしないように注意してください。

(4) ベース部分の端子台へ結線図に合わせて，配線を接続します。

(5) ベース部を 2 本の M4 ビスで，取付ピッチ 66.7mm のヌリシロカバーへ取り付けます。

(注 1) ベース部分の過度の締め付けによる破壊に注意してください。

(6) カバーをベースに取り付けます。ベース下部のツメを先に合わせてから上部を押し込みます。

取付穴ピッチ 83.5mm のヌリシロカバーの場合は、専用サーモプレートをご使用ください（図 3.参照）。

(1) 取付穴ピッチ 83.5mm のボックスカバーに，サーモプレート付属品のプレートアダプタをコの字に取り付けます。

(2) プレートアダプタに，配線用開口穴が下方に来るようにサーモプレートを取り付けます。

(3) 標準的な取付手順の(2)～(6)に従って，取り付けてください。

(注 2) 専用カバー用ツール（六角レンチ）
TM-9100-8900 がありますのでご利用ください。

(注 3) 検出器ベースの取付穴ピッチは 66.7mm となっていますが，通常の取り付けでは本体が約 3mm 上方に移動します。他の並びのスイッチ類とのバランスが気になる場合は，穴方向を横方向とするか，サーモプレートを使用してください。

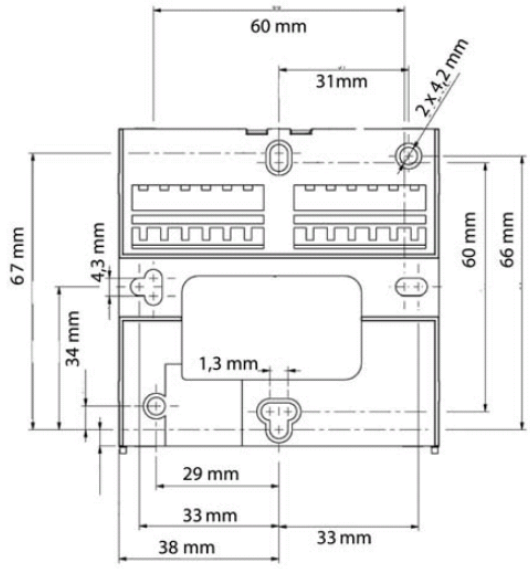


図 1. ベース部穴 寸法
(裏側から見た状態)

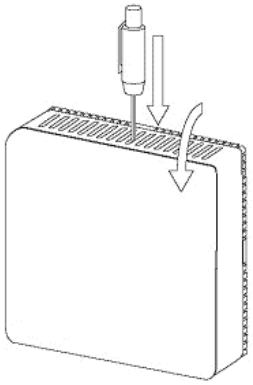


図 2. カバーの取り外し

注 意

・ 結線は内線規定、電気設備技術基準に従ってください。

警 告

・ 配線、結線作業は電源を切った状態で行ってください。感電することがあります。

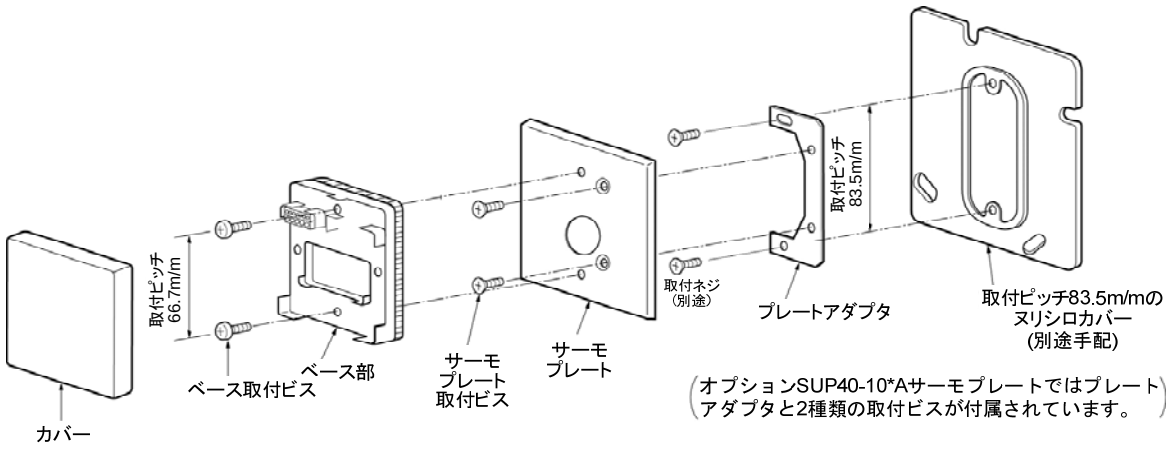
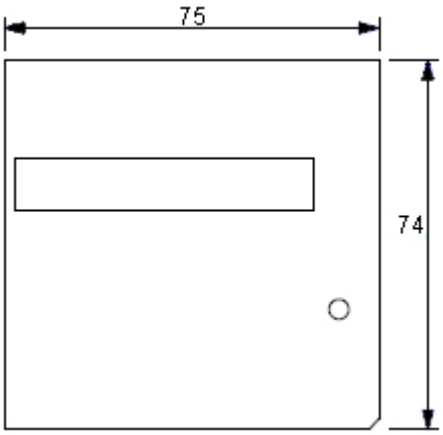


図 3. 取付手順(ヌリシロカバー83.5mm ピッチを使用したときの手順)

注 4)熱遮断シート

本体(カバー部)とベース部の間に、熱遮断シートが挿入されています。校正を行うときなどカバーを外したときには熱遮断シートを紛失しないように注意してください。また、カバーを組み立てるときには、熱遮断シートを必ず、カバーとベースの間に入れて閉じてください。

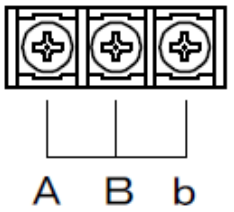


材質:ポリプロピレン
厚さ:0.5mm

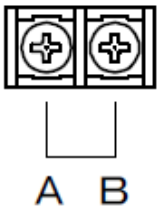
図 4. 空気遮断用シート

5. 結線

ベース部コネクタへの結線を示します。



温度抵抗出力(3 導線式)
[仕様コード –007]



温度抵抗出力(2 導線式)
[仕様コード −008,009]

図 5. 結線図

修理・お問い合わせ

万一故障を生じた場合、お買い上げの当社支店、営業所にご連絡ください。フィールドでの修理は行わないでください。

また、この製品についてのご意見・ご質問は、最寄りの当社支店、営業所へお申し付けください。

外形図

単位：mm

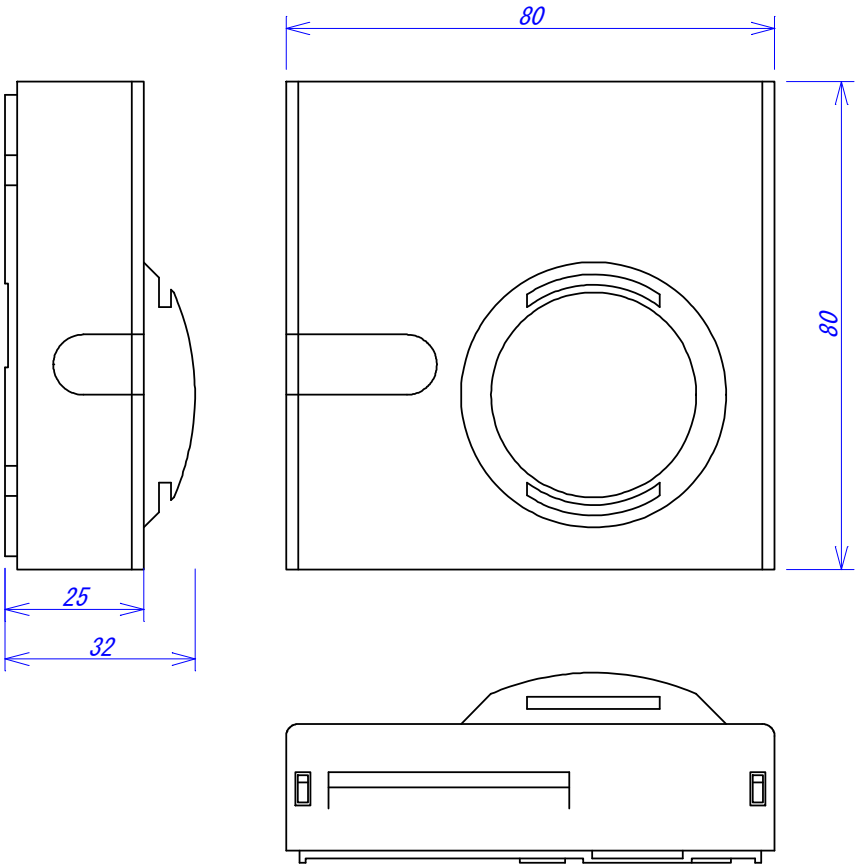


図 6. 外形図

仕様

形名	JTD40
温度検出範囲	0～50℃
温度検出精度	Pt100　±0.3℃ (-10～+60℃) JIS C1604 -1997 クラスA （規定電流1mA以下） Pt1000　±0.3℃ (-10～+60℃)（規定電流 0.5mA以下） 抵抗比(R100/R0)がJIS C1604-1997 クラスA準拠 PTC　±0.4℃ (0～30℃) ±0.5℃(-10～+60℃)（規定電流 1mA以下）
ケース	材質:ABS樹脂+ポリカーボネート 難燃性 VO UL 94 色:RAL9016（白）
質 量	100g
保存環境条件	-10～+70℃ 95%RH以下 結露なきこと
アクセサリ	SUP40-10*A　サーモプレート 材質:鋼板(SPCC) TM-9100-8900　センサーケース用オープニング・ツール ※ご注文の際は、コード番号を指定してください。
その他	RoHS対応製品

動作仕様は、承認された産業基準に対応しています。これら仕様以外の条件のもとでのアプリケーションの使用は、最寄りの弊社営業所にご相談ください。ジョンソンコントロールズ(株)は、製品の誤用や不正使用に起因する損害については、その責任を負いかねます。

⚠ 安全に使用するための御注意

- ご利用の前に取扱説明書をよくお読みの上，正しくお使いください。
- 安全のために本製品の取り付け・結線は電気工事，計装工事などの専門の技術を持つ方が行ってください。
- この製品は，人命に関わるような状況下で使用される機器，あるいはシステムに用いられることを目的として設計・製造されたものではありません。
- 本製品の故障や異常がシステムの重大な事故を引き起こす場合，事故防止のために外部に適切な保護回路を設置してください。
- 当社サービスマン，もしくは認定された人以外，機器内部にふれないでください。

Johnson Controls

ジョンソンコントロールズ株式会社
www.johnsoncontrols.co.jp

Printed in Japan